

可燃ごみ焼却施設運転情報



焼却量と発電量

	1号炉(t)	2号炉(t)	合計	発電電力量(MWh)
令和2年1月	2230.18	2115.19	4,345.37	2092.79
令和2年2月	2131.53	1352.67	3,484.20	1655.91
令和2年3月				

ばい煙濃度

採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定濃度			
			ばいじん濃度(g/m³N)	窒素酸化物濃度(ppm)	塩化水素濃度(ppm)	硫化水素濃度(ppm)
組合管理値			0.01	50	30	20
1号炉排ガス	令和2年2月18日	令和2年3月4日	<0.001	35	4	2
2号炉排ガス	令和2年2月18日	令和2年3月4日	<0.001	20	<4	3

イベントなどのお知らせ

モノ・コトショップ

ご家庭で不要になったけれど、
まだまだきれいで活躍しそうなモノをお持ちいただき、
必要な方々に譲る不用品交換のお店を開催しています。
※詳細、開催日はホームページをご確認ください。

イベントのお知らせ

～夏休みエコ森イベント～
開催日時: 令和2年8月22日(土)
開催場所: リサイクルの森 管理棟
プログラム(予定): 稲垣えみ子さん講演会(事前予約制・先着順)
ミニ工場見学ツアーなど
※イベントの詳細は7月頃にホームページへ掲載します。

工場見学ツアー

お1人から予約できます。
電話でお気軽にお問合せください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、施設見学とイベント等につきまして中止しております。
今後の開催につきましては随時ホームページでお知らせ致します。



資源循環センター リサイクルの森

運営ニュース

令和2年4月号



周辺環境に調和し、 親しまれる施設を目指しています

桑名広域清掃事業組合 資源循環センター 愛称【リサイクルの森】可燃ごみ焼却施設は
令和元年9月16日から、ごみの受入れを開始し、令和2年1月1日より本稼働を開始しました。

リサイクルの森の事業や運営への理解を深めていただくために
「運営ニュース」を創刊することになりました。
その時々の特集やイベントのお知らせなどの内容を盛り込んで、
年4回発行してまいります。



資源循環センター リサイクルの森 運営ニュース vol. 1 令和2年4月号

発行: (株)くわなEサービス

お問い合わせ先: 三重県桑名市多度町力尾字沢地4028番地 (株)くわなEサービス 0594-87-5133

ホームページ: <https://www.kwes-ebara.com>

※(株)くわなEサービスは、リサイクルの森運営会社です。



愛称：リサイクルの森

桑名広域清掃事業組合 資源循環センターとは

桑名広域清掃事業組合 資源循環センターは、
桑名市、いなべ市、木曽岬町、東員町のおもに家庭から出る
可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ・容器包装プラスチックを処理する施設です。
敷地内には、可燃ごみ焼却施設、リサイクルプラザ、
プラスチック圧縮梱包施設、管理棟などがあります。
ごみに新しい命を吹き込み、リサイクルする強い気持ちと
自然環境の代名詞「森」をイメージした、
「リサイクルの森」という愛称で親しまれています。



管理棟

体験教室などのイベントや、不用品を
交換するモノ・コトショップを開催します。
ごみ処理の流れや分別などについて
楽しみながら学ぶことができます。
主な施設 ▶ 工房、多目的ホール、
展示ホール、大会議室

プラスチック圧縮梱包施設

容器包装プラスチックを圧縮・梱包して、
運びやすいブロック状にします。
ブロック状にしたものは、リサイクル工場に運ばれ
再資源化されます。
稼働開始日 ▶ 平成20年10月1日
処理能力 ▶ 17t/5時間
処理対象物 ▶ 容器包装プラスチック

リサイクルプラザ

不燃ごみ・粗大ごみを細かく破碎処理して、
金属などを取り出します。
取り出した金属は、リサイクル工場に運ばれ
再資源化されます。
稼働開始日 ▶ 平成14年12月1日
処理能力 ▶ 55t/5時間
処理対象物 ▶ 不燃ごみ、粗大ごみ



可燃ごみ焼却施設

可燃ごみを安全・安定的に燃やして処理する施設です。
敷地面積: 4,000m² 処理方式: ストーカ炉+灰資源化(場外)
建設期間: 平成29年5月26日 余熱利用: 蒸気タービンによる発電
～令和元年12月31日 発電出力: 3,080kW(6MPa×450℃)
稼働開始日: 令和2年1月1日 設計・建設: 荏原環境プラント株式会社・
大成建設株式会社
処理能力: 174t/日(87t/日×2炉) 運営: 株式会社くわなEサービス(20年間)

可燃ごみ焼却施設について

焼却炉



焼却炉は2炉あります。1炉当たり1日に87トンの処理能力があります。最新鋭のプラント設備により、国の基準より厳しい排ガス規制値以下で運転します。

プラットフォーム



騒音や臭いに配慮する為プラットフォーム(収集車がごみを搬入する場所)の空気を焼却し、出入り口には風除室を設け、扉の二重化とエアカーテンを設置し、臭いを外に出さない工夫をしています。

見学者コース



見学をすることでごみ処理の流れがわかります。大きなガラス窓の向こう側にダイナミックな工場の機械を望むことができます。

イベントも開催します/



多くの地域みなさまに気軽にリサイクルの森にいらしていただけるよう、エコな体験教室を年6回と夏休みイベントなどを開催予定です。
※イベントの詳細、開催日はホームページをご確認ください。

可燃ごみ焼却施設ができるまで



工事着手



地下工事(ごみピット施工の様子)



焼却炉組立工事



ボイラ組立工事



プラント建設工事の様子



完成

